



自分で作った
たんぼは一段と
おいしい!



本場の味はやっぱり最高!

第35回本場大館きりたんぼまつりが2日間にわたって長木川市民広場で行われ、大勢の市民が「本場の味」に舌鼓を打ちました。

炭火を入れた長い溝に金網をかけて、たんぼを並べて焼く「たんぼ千本焼き」には、親子連れなど多くの人が挑戦。そのほか、会場では、フリーマーケットや歌手の「つばさ」さんのコンサート、西原理恵子さん(漫画家)のトークショーなどのステージイベントも行われ、2日間で約2万6千人が訪れました。

大盛況の
「本場大館」
きりたんぼまつり

(10月13・14日)

秋晴れの14日、山瀬ダム多目的広場で五色湖まつりが行われ、約2,500人が秋の一日を楽しみました。

この五色湖まつりは、平成4年から開催されているもので、今年で16回目。会場では、大鯿町の登山囃子保存会による登山太鼓、田代リンゴ皮むき競争といったステージイベントや、ミニSLへの乗車、ニジマスのつかみどりなどが行われました。



リンゴ皮むき競争

天候に恵まれた
五色湖まつり

(10月14日)



初優勝を決めたゴールの瞬間

山瀬小学校が初優勝!

市民駅伝

(10月13日)

第24回大館市民駅伝競争大会が長根山運動公園陸上競技場で行われ、小学生から一般までの32チームが出場しました。

小学校の部では、接戦を制した山瀬小学校が有浦小学校の5連覇を阻み、初優勝を飾りました。

各部の優勝チームは次のとおり。

小学校の部 山瀬小学校、中学校男子の部 大館東中学校Aチーム、中学・高校女子の部 大館東中学校、一般男子の部 三浦商店駅伝部本気組



ソフトバレーボール

スポレク祭で
さわやかな汗

(10月14日)

誰でも楽しく参加できる種目を集めた「スポーツ・レクリエーション祭」が開かれ、各地区から集まった約700人の参加者が、さわやかな汗を流しました。
室内競技は、樹海体育館で8人制バレーボール、ソフトバレーボール、ラージボール卓球の3種目、釈迦内体育館でユニカール。屋外競技は、あやめの里TBGでターゲットボードゴルフが行われ、参加者は、日頃の練習の成果を発揮していました。